



2026年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年9月14日
東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309

上場取引所

URL <https://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 玉井 章友

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員
経理部および経営企画部担当

(氏名) 橋田 一幸

TEL 03-3442-5128

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年10月期第3四半期の連結業績(2025年11月1日～2026年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第3四半期	46,805	0.9	4,713	△1.9	4,841	△0.3	3,524	5.0
2025年10月期第3四半期	46,406	16.6	4,806	24.2	4,854	23.2	3,358	19.9

(注) 包括利益 2026年10月期第3四半期 3,899百万円(8.6%) 2025年10月期第3四半期 3,589百万円(14.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第3四半期	119.75	—
2025年10月期第3四半期	112.18	—

(注) 当社は、2025年5月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算出しております。なお、「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については潜在株式が存在しないため「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第3四半期	56,817	43,601	76.7
2025年10月期	56,385	42,737	75.8

(参考) 自己資本 2026年10月期第3四半期 43,601百万円 2025年10月期 42,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	73.00	—	36.00	—
2026年10月期	—	36.00	—	—	—
2026年10月期(予想)	—	—	—	40.00	76.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 当社は、2025年5月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年10月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮した場合の2025年10月期における第2四半期末の1株当たり配当金は24円33銭、年間配当金は60円33銭となり、当連結会計年度の第2四半期末の配当金は11円67銭の増配、年間配当金予想は15円67銭の増配となります。

3. 2026年10月期の連結業績予想(2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,900	6.0	5,900	10.2	6,000	11.1	4,400	14.2	149.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社 (社名) TOMOEKOGYO ENGINEERING INDIA PRIVATE LIMITED、除外 1社 (社名) 星際塑料(深セン)有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年10月期 3 Q	29,949,600株	2025年10月期	29,949,600株
② 期末自己株式数	2026年10月期 3 Q	558,134株	2025年10月期	14,934株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年10月期 3 Q	29,433,598株	2025年10月期 3 Q	29,934,729株

(注) 当社は、2025年5月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数 (普通株式)」を算出しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 (将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間および第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更しました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度および前第3四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費や設備投資が伸び悩んだものの、輸出が堅調で期初からのプラス成長を持続しております。一方、海外においては米国経済は堅調を維持し、欧州経済は底堅く推移したものの、中国経済は減速傾向が続いております。

中東情勢が及ぼす今期の当社グループ業績への影響は、現段階においては軽微と見られますが、長期化すれば業績に影響を及ぼす懸念があるため、今後も注視してまいります。

こうした情勢の下、当社グループは、未来にわたって持続的な成長を図るために、新たな中期経営計画（2026年10月期～2028年10月期）「Create The New Future～新たな未来の創造～」のもと、変革と成長を続けながら経営資源を有効活用し、付加価値の高い革新的な製商品・サービスを提供することで更なる収益を生み出していくこと、ならびに、SDGsや気候変動等を始めとする様々な社会的課題解決に真摯に取り組むこと、この2点を基本方針として、新たな未来を創造してまいります。

当第3四半期連結累計期間における売上高は化学工業製品販売事業の販売が堅調だったため前年同期比0.9%増の46,805百万円となりました。利益面につきましては、人件費を中心とする販管費の増加および機械製造販売事業の減収の影響により減益となったことから営業利益が前年同期比1.9%減の4,713百万円、経常利益が前年同期比0.3%減の4,841百万円となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は中国において合成樹脂の着色・コンパウンド加工を行ってきた星際塑料（深セン）有限公司の清算完了に伴う為替換算調整勘定取崩益ならびに政策保有株式の売却益の計上により前年同期比5.0%増の3,524百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、国内官需向け全般および国内民需向け機械ならびに海外向け部品・修理の販売は好調でしたが、国内民需向け装置・工事および部品・修理の販売ならびに海外向け機械および装置・工事の販売が低調だったため当四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1.8%減少し11,960百万円となりました。

(単位：百万円)

	品目区分	機械	装置・工事	部品・修理	合計
官 需	2 5 / 0 7	614	1,053	2,825	4,493
	2 6 / 0 7	729	1,156	3,270	5,156
	差異	114	103	444	662
民 需	2 5 / 0 7	1,100	623	2,323	4,047
	2 6 / 0 7	1,379	73	1,832	3,285
	差異	279	△550	△491	△762
海 外	2 5 / 0 7	1,183	269	2,181	3,634
	2 6 / 0 7	935	0	2,581	3,517
	差異	△247	△269	400	△116
合 計	2 5 / 0 7	2,898	1,946	7,330	12,175
	2 6 / 0 7	3,045	1,230	7,684	11,960
	差異	146	△715	354	△215

利益面につきましては、減収の影響から売上総利益が伸び悩んだことおよび人件費を中心に販管費が増加したことから営業利益は前年同期比10.0%減少し1,798百万円となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、鉱産関連の樹脂向け添加剤が大幅減となったものの、工業材料関連の建材・耐火物向けを主とした材料が伸長した他、化成品関連のコーティング用途向け材料、機能材料関連の半導体製造用途向け材料、電子材料関連の半導体組立用途向け材料の販売が堅調だったことから当四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1.8%増加し34,844百万円となりました。

(単位：百万円)

	25/07	26/07	差異
合成樹脂関連	2,756	2,896	139
工業材料関連	4,883	5,886	1,003
鉱産関連	11,288	8,908	△2,379
化成品関連	8,028	8,945	917
機能材料関連	3,967	4,434	467
電子材料関連	3,299	3,617	318
その他	6	154	147
合計	34,230	34,844	614

利益面につきましては、販売が堅調に推移したことから販管費の伸びを吸収し営業利益は前年同期比3.8%増加し2,914百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金が減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産並びに電子記録債権の増加等により、前連結会計年度末に比べ431百万円増加し56,817百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金並びに未払金が増加した一方、電子記録債務および賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ432百万円減少し13,215百万円となりました。

純資産は、自己株式の取得により減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ864百万円増加し43,601百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇して76.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の連結業績予想につきましては、2026年6月5日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました連結業績予想から変更はなく、売上高、利益共に過去最高を更新する見通しです。

また、両セグメントの通期予想については、第4四半期において化学工業製品販売事業では工業材料関連を中心にこれまでの販売好調を維持し、機械製造販売事業では国内民需および海外向けの機械および部品修理の販売が伸長する見込みから、下表の通り、売上高、営業利益共に前年度比増収増益となり、それぞれ過去最高を更新する見通しです。

2026年10月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	前年度比 (%)	営業利益	前年度比 (%)
化学工業製品販売事業	46,300	+4.9	3,750	+6.9
機械製造販売事業	16,600	+8.9	2,150	+16.6
合 計	62,900	+6.0	5,900	+10.2

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,367	9,571
受取手形、売掛金及び契約資産	13,547	15,268
電子記録債権	3,999	5,256
商品及び製品	7,013	6,745
仕掛品	2,161	2,174
原材料及び貯蔵品	1,340	1,415
その他	401	359
貸倒引当金	△75	△82
流動資産合計	41,756	40,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,127	5,177
減価償却累計額	△2,486	△2,568
建物及び構築物（純額）	2,641	2,609
機械装置及び運搬具	3,342	3,501
減価償却累計額	△3,037	△3,074
機械装置及び運搬具（純額）	305	426
土地	4,643	4,750
建設仮勘定	83	667
その他	1,232	1,272
減価償却累計額	△1,091	△1,145
その他（純額）	140	127
有形固定資産合計	7,814	8,579
無形固定資産	75	248
投資その他の資産		
投資有価証券	2,202	2,734
差入保証金	837	835
退職給付に係る資産	3,613	3,632
繰延税金資産	15	0
その他	76	83
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	6,739	7,279
固定資産合計	14,629	16,107
資産合計	56,385	56,817

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,578	5,017
電子記録債務	1,663	1,008
未払金	854	1,263
未払法人税等	1,002	601
契約負債	1,028	938
賞与引当金	2,452	1,750
役員賞与引当金	158	131
製品補償損失引当金	435	617
その他	519	582
流動負債合計	12,693	11,911
固定負債		
退職給付に係る負債	95	107
繰延税金負債	859	1,137
その他	—	59
固定負債合計	955	1,304
負債合計	13,648	13,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061	1,061
資本剰余金	1,483	1,483
利益剰余金	37,169	38,558
自己株式	△3	△903
株主資本合計	39,711	40,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,033	1,407
繰延ヘッジ損益	41	△5
為替換算調整勘定	878	1,012
退職給付に係る調整累計額	1,071	986
その他の包括利益累計額合計	3,025	3,400
純資産合計	42,737	43,601
負債純資産合計	56,385	56,817

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
売上高	46,406	46,805
売上原価	34,453	34,550
売上総利益	11,952	12,254
販売費及び一般管理費	7,145	7,541
営業利益	4,806	4,713
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	57	64
受取賃貸料	0	0
違約金収入	—	55
その他	19	20
営業外収益合計	85	146
営業外費用		
支払利息	0	0
支払手数料	8	10
支払保証料	2	1
為替差損	22	3
その他	3	1
営業外費用合計	37	18
経常利益	4,854	4,841
特別利益		
固定資産売却益	63	1
投資有価証券売却益	—	54
為替換算調整勘定取崩益	—	296
特別利益合計	63	352
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	2	7
特別損失合計	2	9
税金等調整前四半期純利益	4,915	5,185
法人税、住民税及び事業税	1,323	1,385
法人税等調整額	233	274
法人税等合計	1,557	1,660
四半期純利益	3,358	3,524
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,358	3,524

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
四半期純利益	3,358	3,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	259	373
繰延ヘッジ損益	5	△47
為替換算調整勘定	25	134
退職給付に係る調整額	△59	△85
その他の包括利益合計	231	375
四半期包括利益	3,589	3,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,589	3,899

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	12,175	34,230	46,406	46,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	12,175	34,230	46,406	46,406
セグメント利益	1,997	2,808	4,806	4,806

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	11,960	34,844	46,805	46,805
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	11,960	34,844	46,805	46,805
セグメント利益	1,798	2,914	4,713	4,713

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
減価償却費	277百万円	242百万円